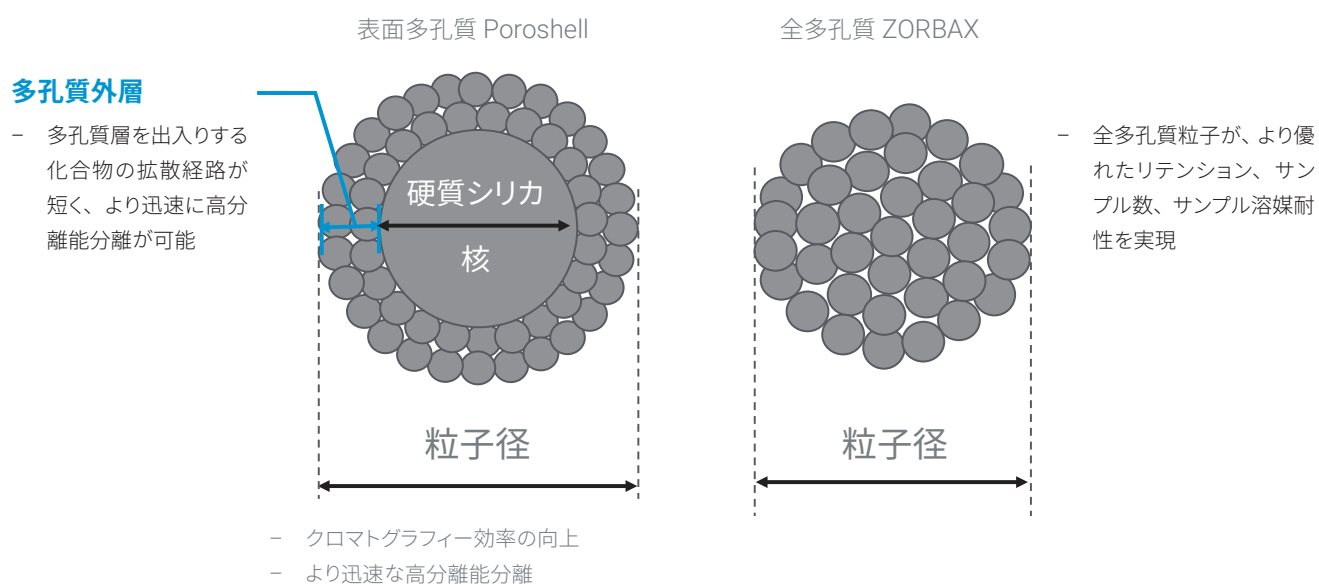
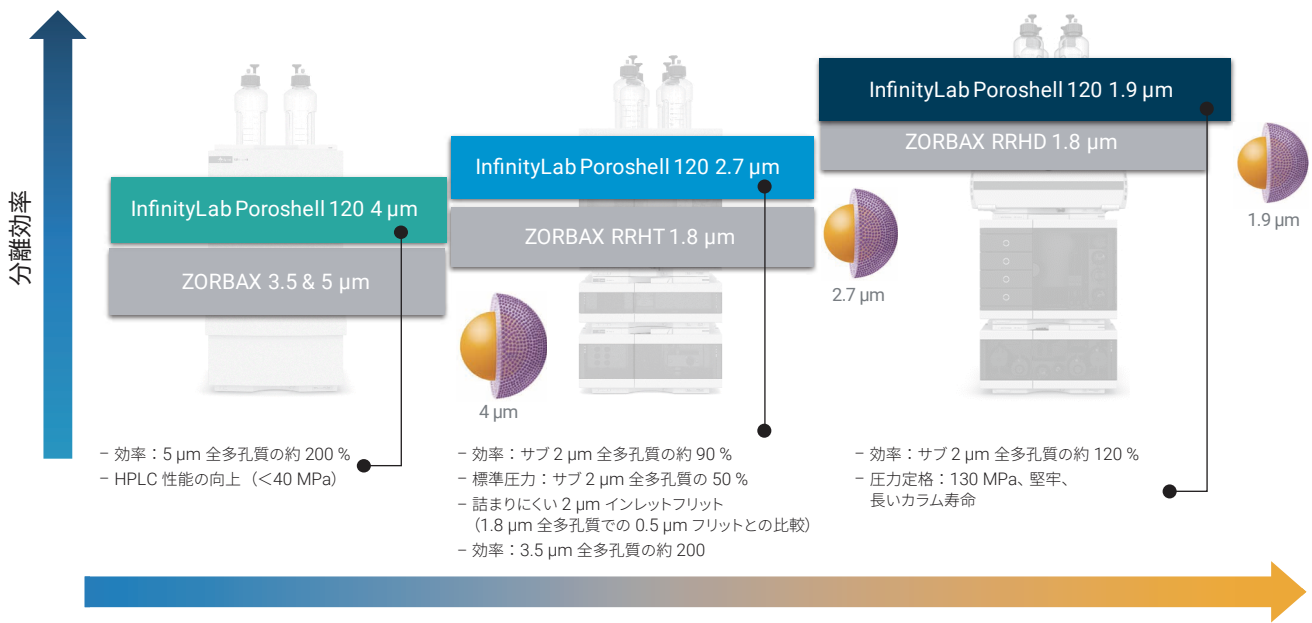


# Agilent InfinityLab Poroshell 120 LC カラム： 新しい表面多孔質カラム

## 2つの多孔質粒子の比較

### 新しい表面多孔質粒子と従来の全多孔質粒子と





	HPLC	UHPLC	低分散 UHPLC
圧力	≤40 MPa	40 ~ 80 MPa	80 ~ 130 MPa
分離能	低	低~中	高
ロード性能	高	高~中	中~低
カラム長	50 ~ 300 mm	30 ~ 150 mm	30 ~ 150 mm
カラム内径	3.0 ~ 4.6 mm	2.1 ~ 4.6 mm	2.1 ~ 3.0 mm
粒子径	Poroshell : 4 μm ZORBAX : 3.5 μm, 5 μm	Poroshell : 2.7 μm ZORBAX : 1.8 μm	Poroshell : 1.9 μm ZORBAX : 1.8 μm

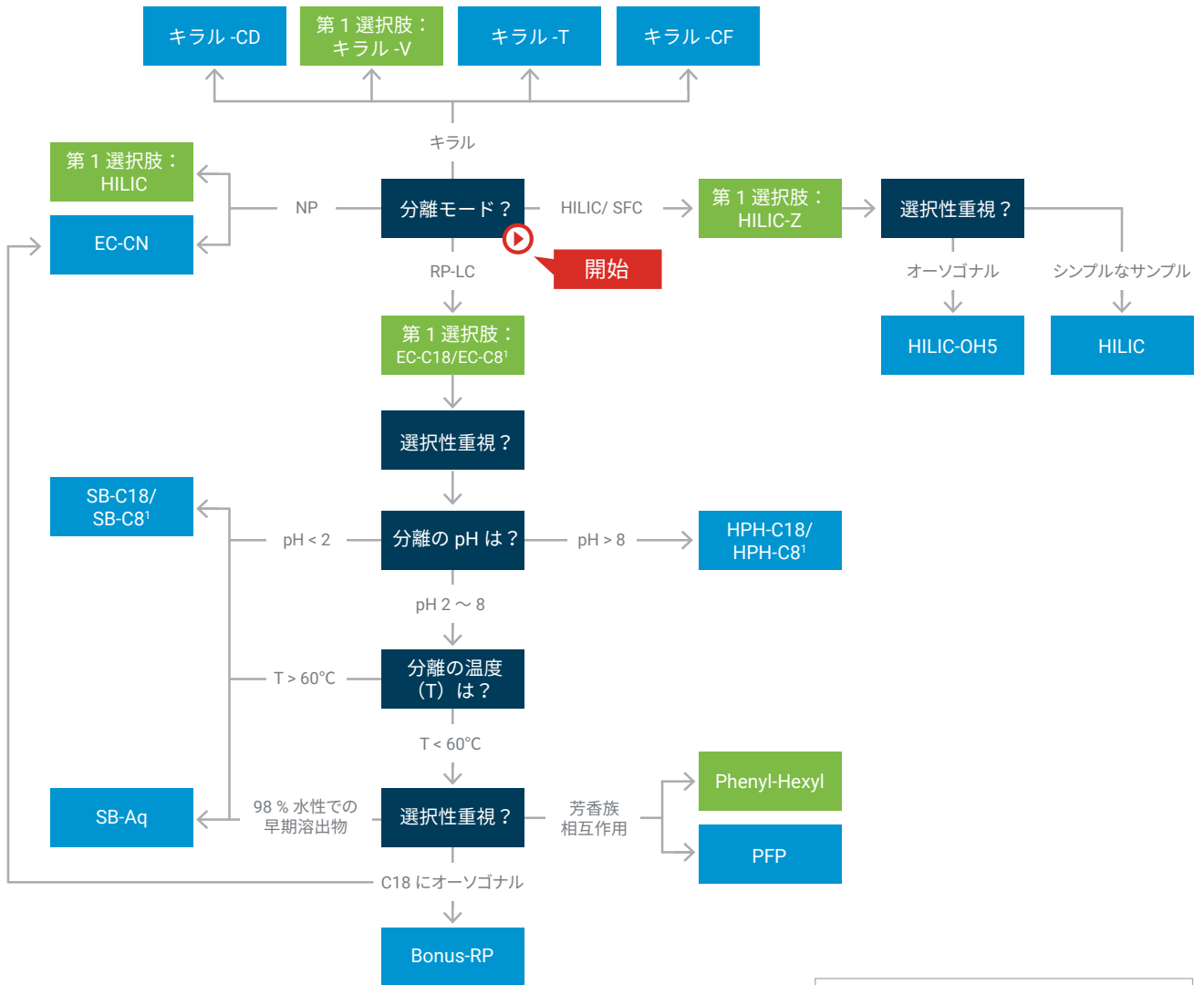
## Agilent InfinityLab Poroshell 120 カラム推奨品早見表

Agilent InfinityLab HPLC/UHPLC	カラムのサイズ (内径 x 長さ、粒子径)	InfinityLab Poroshell 120 結合相							
		EC-C18	SB-C18	HPH-C18	Phenyl-Hexyl	SB-Aq	Bonus-RP	HILIC-Z	
		メソッド開発の 第1選択肢 塩基性化合物 に対しても優れた ピーク形状と 効率	低 pH (pH 1 ~ 8)、 高酸性条件に おける優れた安 定性と ピーク形状	高 pH での優れ た安定性、広い pH 範囲 (pH 2 ~ 11) に対応	芳香族基で異な る選択性、 C18/C8 で 異なる選択性	高水性条件 (100% の水 を含む) で非常 に高い安定性、 極性化合物の 第1選択肢	C18 に特異的 な選択性、アル キル鎖にアミド 連鎖が埋め込 まれた結合相 を持ち、100% 水で安定	親水性相互作 用カラム、高極 性または荷電化 合物の優れたリ テンション	
HPLC	- 1220 II - 1260 II VL (40 MPa)	4.6 x 150 mm, 4 μm	693970-902T	683970-902T	693970-702T	693970-912T	683970-914	695968-901T (100 mm, 2.7 μm)	683970-924
UHPLC	- 1260 II (60 MPa)	4.6 x 100 mm, 2.7 μm	695975-902T	685975-902T	695975-702T	695975-912T	685975-914T	695968-901T	685975-924T
	- 1260 II Prime	3.0 x 100 mm, 2.7 μm	695975-302T	685975-302T	695975-502T	695975-312T	685975-314T	695968-301T	685975-324T
	- 1260 II LCMS - 1260 II Prime LCMS	2.1 x 100 mm, 2.7 μm	695775-902T	685775-902T	695775-702T	695775-912T	685775-914T	695768-901T	685775-924T
低分散 UHPLC	- 1290 II - 1290 II LCMS	2.1 x 100 mm, 1.9 μm	695675-902	685675-902	695675-702	695675-912	685675-914	695768-901 (2.7 μm)	685675-924

注：1) この表に記載のすべての推奨カラムには ID タグが付属します。1220 InfinityLab II を除くすべての新しい機器には、カラム ID タグリーダーを搭載でき、タグ付きカラムの使用状況をモニタリングして、利便性、トレーサビリティ、安全性を向上できます。現在、あらかじめタグ付けされているのは **InfinityLab Poroshell 120 カラムのみ**です。カラム ID タグ付きのカラムをご注文の際は、末尾に「T」のある部品番号をお選びください。PN に「T」がない場合、標準 PN はデフォルトでタグ付けされています（すべての Poroshell 120 1.9 μm カラムや一部の 4 μm カラムなど）。ID タグ付きカラムは ID タグリーダーの有無にかかわらず、すべての LC プラットフォームで使用できます。

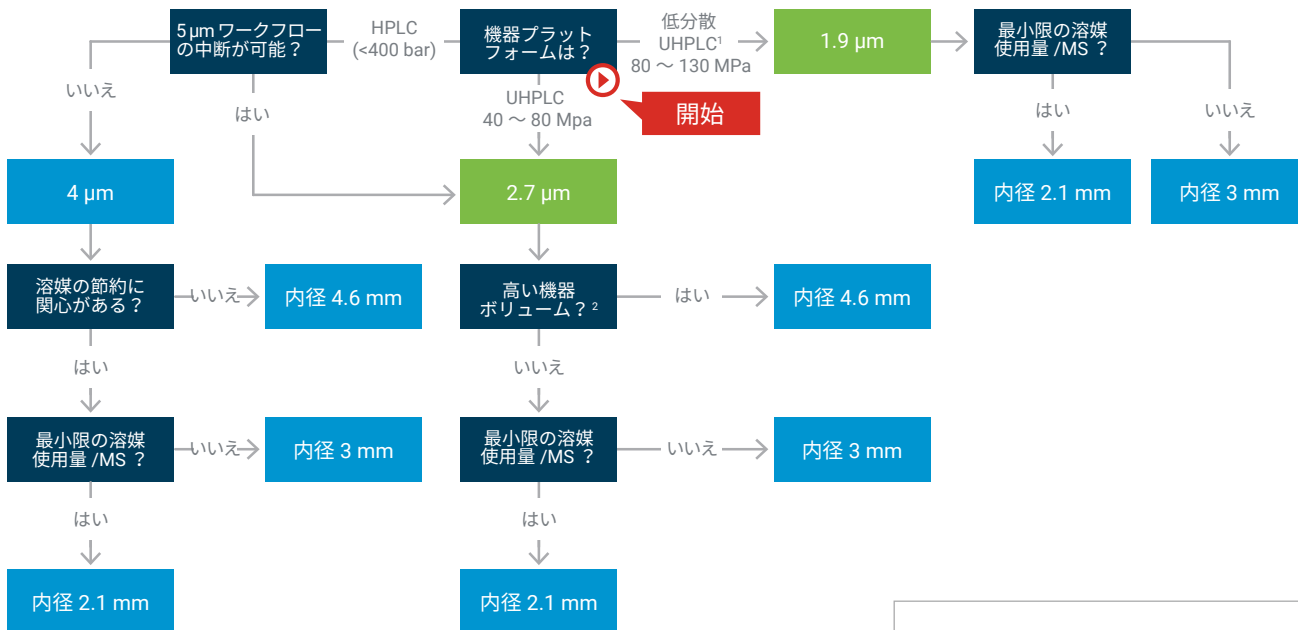
2) アプリケーションに関するサポートについては、お問い合わせください。

# Poroshell 120 結合相の選択方法



凡例	
判断	¹ C8 結合相は C18 と同等の選択性を備えています。分離能とリテンションが十分な場合、分析時間の短縮に最適です。
第1選択肢	
代替	

## 粒子径およびサイズを選択方法



凡例

- 判断 1 低分散キットを推奨 (PN 5067-5963)
- 第 1 選択肢 2 デイレイポリュームおよび分散量
- 代替

粒子径	内径	最適な流量
1.9 µm	2.1 mm	0.4~0.5 mL/min
	3.0 mm	0.8~1 mL/min
2.7 µm	2.1 mm	0.4~0.5 mL/min
	3.0 mm	0.8~1 mL/min
	4.6 mm	1.5~2 mL/min
4 µm	3.0 mm	0.5~0.75 mL/min
	4.6 mm	1~1.25 mL/min

カラム長	内径最適な流量
50 mm	高速
100 mm	高分離能
≥150 mm	非常に高い分解能

## Novel Poroshell 120 カラムと従来の ZORBAX カラム間のメソッド移管

従来の ZORBAX 結合相は InfinityLab Poroshell 120 結合相に対応しており、全多孔質粒子カラムから表面多孔性粒子カラムに簡単にメソッドを変更できます。

InfinityLab Poroshell 120 結合相	Aligned ZORBAX 結合相
InfinityLab Poroshell 120 EC-C18	ZORBAX Eclipse Plus C18
InfinityLab Poroshell 120 EC-C8	ZORBAX Eclipse Plus C8
InfinityLab Poroshell 120 Phenyl-Hexyl	ZORBAX Eclipse Plus Phenyl-Hexyl
InfinityLab Poroshell 120 SB-C18	ZORBAX StableBond SB-C18
InfinityLab Poroshell 120 SB-C8	ZORBAX StableBond SB-C8
InfinityLab Poroshell 120 SB-Aq	ZORBAX StableBond SB-Aq
InfinityLab Poroshell 120 Bonus-RP	ZORBAX Bonus-RP
InfinityLab Poroshell 120 EC-CN	ZORBAX Eclipse XDB-CN
InfinityLab Poroshell 120 HILIC	ZORBAX HILIC-Plus

メソッド移管の詳細については、技術概要 [5990-6588JAJP](#) を参照してください。

ホームページ

[www.agilent.com/chem/jp](http://www.agilent.com/chem/jp)

カスタマコンタクトセンタ

**0120-477-111**

[email\\_japan@agilent.com](mailto:email_japan@agilent.com)

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っていません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社  
© Agilent Technologies, Inc. 2020  
Printed in Japan, April 28, 2020  
5994-1982JAJP  
DE.2793171296